







お花の栽培シリーズ「スズラン」		
2011年1月	睦月(むつき)・正月(しょうがつ)・初陽(しよよう)・年初月(ねんしよげつ)・太郎月(たろうづき)・祝月(いわいづき)	●花作りの今年1年間の計画をたてましよう
●今年はずひ育ててみたい新しい植物はありませんか?参考書やカタログなどで知識や情報を仕込み、あれこれ考えをめぐらすのは楽しいものです。 暖かくなると忙しくなるので、寒いうちに理想の庭に仕上げるため、じっくりと考えたいものです。		
庭木の作業	・休眠の時期なので植え替えは不適當。枯れ枝や病気の枝を切り、害虫の卵やサナギなどを見つけたらとります。	
草花の作業	・根が十分に張っていない苗などは、霜によって持ち上げられ、乾燥して枯れる心配があるので、株の周りを踏みつけ、必要ならば霜よけや防寒を十分にして守ります。	

今月の誕生花	オンシジウム・ツバキ・エリカ	
今月の花	オンシジウム 花言葉/気立てのよさ、可憐、清楚、一緒に踊って、印象的、遊び	
	<p>オンシジウムはラン科の多年草。原産地は中央、南アフリカ。季節は12~3月。花の色は、赤、ピンク、黄、オレンジ、白。</p> <p>属名のオンシジウムはギリシャ語の「ogkos(瘤)」という意で、唇弁のつけ根に瘤状の突起があることによります。英名は優雅にスカートを広げて踊っている姿に似るので「dancing lady orchid(ダンシング レディー オーキッド)」。また美しい黄色い花が舞い飛ぶ蝶を連想させることから「butterfly orchid(バタフライ オーキッド)」の愛称もあります。和名の「ムレスズメラン(群雀蘭)」も花の様子からイメージされたものです。</p>	

お花の栽培シリーズ  
今月の花 スズラン

<p>日当たり</p>  <p>半陰</p>	<p>水やり</p>  <p>ふいふう</p>	<p>草丈</p>  <p>20~30cm</p>	<p>気温</p>  <p>10~20℃</p>	<p>花色</p> 
---	--	--	---	---



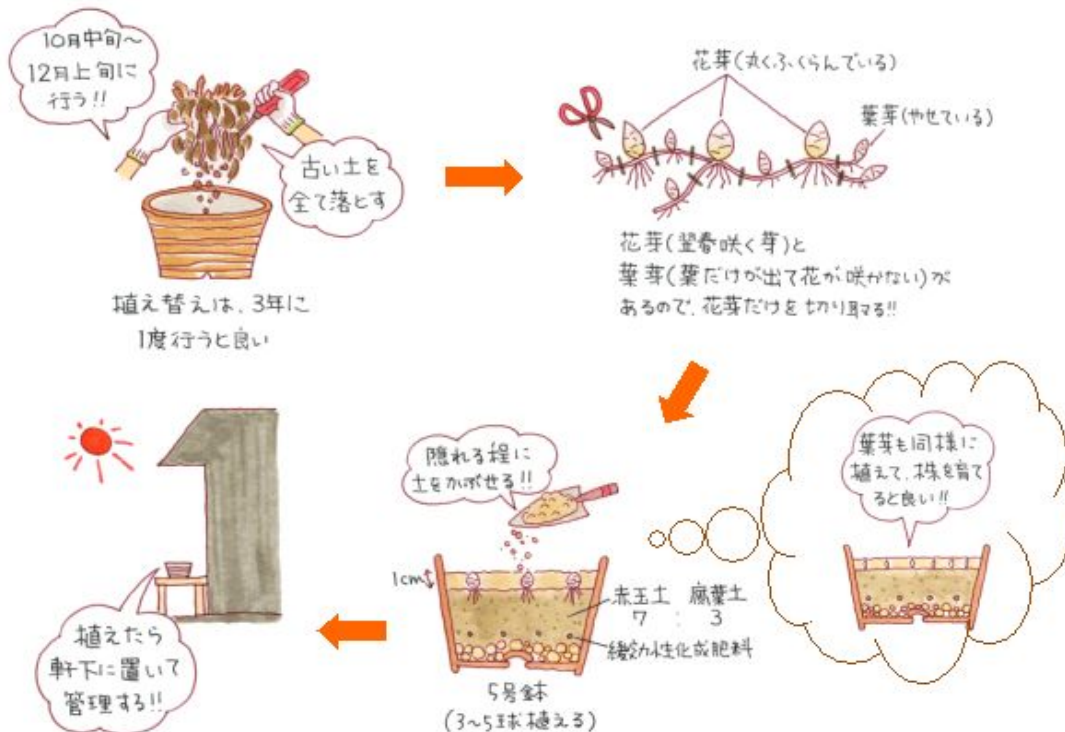
日本で見られる品種の中で、現在園芸用として出回っているのは、ほとんどがドイツスズランです。スズランは寒さには強いのですが、逆に夏の暑さは大変苦手な草花です。特に根が多湿になってしまうと、すぐに傷んでしまいます。夏の間は半日蔭となる涼しい場所で育てます。肥沃な土壌を好みますから、春と秋には、置き肥のほかに液肥を水やり代わりに与えます。湿度が低いのも苦手です。乾燥させてしまわないように、表土が乾いたらすぐ水やりをします。10月から5月までは日当たりのよい場所で管理します。低温の中で花芽を生長させるので必ず屋外で育てます。鉢植えの場合、何年も植え替えないと、花が咲かなくなってしまいます。3年に1回、新しい用地に植え替えましょう。

## Step up !!

### ドイツスズランと日本スズランの違い

日本のスズランは、本州中部から北海道にかけての山地に生えている山野草。比較的暑さには弱く、花が葉より低く咲くのが特徴。それに対してドイツスズランは、花茎が長く花も大きめです。日本のスズランに比べて丈夫で香りも強いので、栽培に向いています。

### ● 植えつけのやり方



## ●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況												
日照を断る												
水やり												
肥料												
害虫対策												
作業												